

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	白寿荘	受審(実施)年度 (※)	平成 29 年度	施設番号	21 - 0008
-----	-----	-----------------	----------	------	-----------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (平成 29年度)	改善計画 (平成 30年度末時点)	実施状況(予定を含む) (平成 30年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定が あった場合の実施状況 (平成 年 4月30日時点)
職員の人材育成について	職員の質とやる気向上をさらに高められるよう、人材育成計画の強化が必要と考えられる。	無資格の職員を対象に、「介護職員初任者研修」を施設負担にて受講してもらい、基礎的な技術と知識を身に付けてもらうことができた。また、利用者支援において「キラリハット賞」を作成し、職員を表彰した。	① 実施済み 2 実施予定 (平成 年 月 日ごろ) 具体的には以下のとおりです。	1 実施済み (平成 年 月) 具体的には以下のとおりです。
職員のサービスマナー向上について	サービスマナー向上のための取り組みを、さらに深めていくことが必要と考えられる。	複数名の職員が外部にて「アンガーマネジメント研修」を受講し、研修の内容を職場内研修にて発表した。職員の感情をコントロールする術を職員間で共有することができ、サービスマナー向上に役立った。	① 実施済み 2 実施予定 (平成 年 月 日ごろ) 具体的には以下のとおりです。	1 実施済み (平成 年 月) 具体的には以下のとおりです。
施設内における生活時間の見直しについて	第三者評価の利用者調査より、生活時間について不満や要望の声が多くあり、見直しが必要と考えられる。	「生活時間について」をテーマに10の設問を設定し、利用者アンケートを実施した。その結果、テレビ視聴時間の延長や、共有スペースの使い方の確認、日祭日のシャワー浴の開始など、多くの利用者サービスの向上につながった。	① 実施済み 2 実施予定 (平成 年 月 日ごろ) 具体的には以下のとおりです。	1 実施済み (平成 年 月) 具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「ときよう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。

私たちの施設は、区市町村及び都からの補助や利用者からの利用料等によって運営されています。

<養護老人ホーム>

施設名	白寿荘	施設番号	21-0008
-----	-----	------	---------

平成29年度における施設データ

総事業費(事業活動支出)	366,920,232円
うち人件費	212,572,433円
定員	168人
利用者数(平成30年4月1日時点)	168人
常勤職員数(平成30年4月1日時点)	33人
非常勤職員数(平成30年4月1日時点)	13人

施設の収入(サービス推進費などの状況)【平成29年度実績】

措置費(区市町村が支給する運営費補助【負担率 区市町村10/10】)	328,952,797円
------------------------------------	--------------

サービス推進費交付額(都独自の運営費補助) ①+②		58,659,025円
①社会福祉法人の施設経営にかかる基本部分の経費(基本補助)	計	36,891,400円
②施設の努力に対する加算	計	21,767,625円
第三者評価の受審・サービス向上に向けた計画策定	第三者評価又は利用者に対する調査	600,000円
介護の割合が高い入所者(要支援、要介護非該当)に対する必要な支援	1,023人	12,000,000円
医療機関への通院に付き添いが必要な入所者(要支援、要介護非該当)に対する通院同行	125人	811,040円
入所者(要支援、要介護非該当)に対する介護予防の取組	435人	1,592,100円
十分な年金収入がない入所者に対する支援	568人	6,764,485円

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、閲覧を希望する方に公開しています。